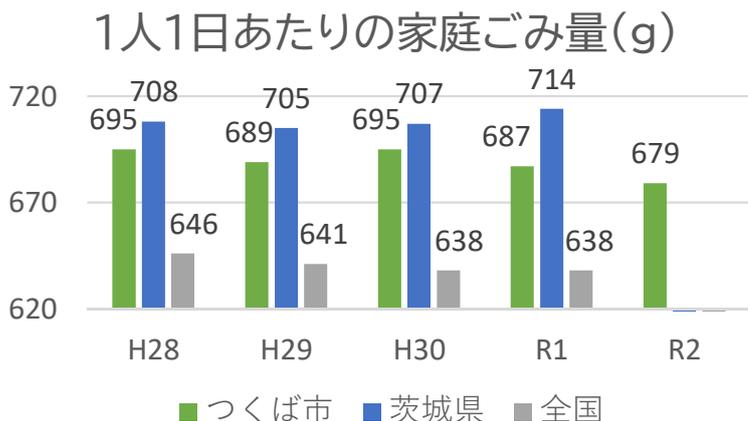


# 3Rニュース



## 最終処分量を減らすために

生ごみは、家庭から出される燃えるごみの約1/3を占めています。  
暮らしの中でできることから**ごみ減量**と**食品ロス削減**に努めましょう。



1人1日あたりの家庭ごみの量は、年々減少傾向にありますが、全国平均と比較するとまだまだ多い状態です。

ごみを燃やした後に残る灰は市外の最終処分場で埋立て処分していますが、無限に処分できるものではありません。最終処分量を減らすために、ごみを減らしていく必要があります。

## 「3きり運動」で生ごみを減らそう!

### 1 使いきり

賞味期限が過ぎ、捨ててしまっていないか？  
食材は無駄なく**“使いきり”**ましょう!

### 2 食べきり

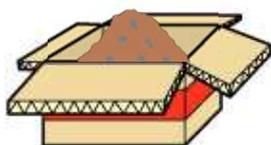
食べきれずに捨ててしまっていないか？  
必要な分だけを作って残さず**“食べきり”**ましょう!

### 3 水きり

生ごみは多くが水分です。  
捨てる前に**“水きり”**をして減量しましょう!

## 「段ボールコンポスト」市民モニター

11月に、段ボールコンポストの市民モニターに応募された方々に資材の無料配布を実施しました。市民モニターには、段ボールコンポストによる生ごみ減量に取り組んでいただくほか、定期的にアンケートを実施します。(結果は公開します。)



段ボールコンポスト: 段ボール箱を利用した生ごみ処理容器。  
段ボールに土壌改良材(ピートモス+もみがらくん炭)に生ごみを入れ、微生物の力によって生ごみを分解し、堆肥(肥料)を作るものです。

# 「プラスチック製容器包装」 分別はここに注意！



2019年4月からプラスチック製容器包装の分別が始まっています。2019年度は510トン、2020年度は639トン回収され、今年度もすでに半年で368トンが回収、年々収集量が増加しています。

しかしながら、収集したプラスチック製容器包装を集めるリサイクルセンターでは、汚れたものや異物などを手選別で取り除いています。汚れのあるものや、プラマーク  のないものは、リサイクルできませんのでご注意ください。



わからないときは  
このマークが  
目印だフク



プラスチック製容器包装分別解説動画  
(Youtube動画)

# 「雑がみ」分別は だれもができるごみ削減！



「雑がみ」とは、新聞・雑誌・段ボール、紙パック以外のリサイクルできる紙類です。つつい見逃してしまうものでも、**分別すれば資源として有効に活用できる「雑がみ」**を分別しましょう。



これらの雑がみは  
ご自宅の紙袋へ



雑がみは紙袋に入れ、紙袋に「雑がみ」と書き、散らばらないよう口を閉じて『古紙・古布』の日に出してください。

総ダウンロード数19,000突破！(2021年11月末時点)

## みんな使ってます。ごみ分別アプリ「さんあ〜る」

スマートフォン向けのアプリで、主な機能は次のとおりです。

- **ごみ分別辞典** 分別方法や注意点を品目ごとに検索できます。
- **ごみカレンダー** 収集日程をカレンダー形式で確認できます。
- **通知機能** 指定した時間にごみ収集日をお知らせします。

※利用料は無料です。通信料自己負担



ダウンロードはこちらから

